祝　卒業証書授与式

３月１日：普通科130名　総合ビジネス科41名　看護学科68名　計239名

卒業に向けての言葉

教頭　古澤　哲二

少しずつ春の息吹が感じられる今日の佳き日、卒業証書を授与されました二百三十九名の皆さん、卒業おめでとうございます。

卒業証書を手にされた今、皆さんの脳裏にはどのような想いが去来しているでしょうか。

友人とともに学ぶ授業、青春のエネルギーを注いだ部活動、仲間と協力して取り組んだ体育祭や文化祭・修学旅行など、本来あるべき高校生活の大部分は、新型コロナウイルス感染症により十分な活動ができない日々となりました。

一年次の一月、日本で初感染確認されて以来、三月には「学校休校」となり、再開されたのは六月でした。

体育祭の中止、皆さんが目標にしていたインターハイや全国総文祭の中止を受け、県予選大会やコンクールも中止になり、非常に悔しい、残念な思いをした人も多かったと思います。このような経験をした皆さんに次のゲーテの言葉を贈りたいと思います。

「涙とともにパンを食べた者でなければ、人生の本当の味はわからない」

何かを手に入れたときに、苦労なく簡単に手に入れた人と、苦労を重ねて精一杯努力し、やっと手に入れた人の二人がいたとき、皆さんはどちらの人が幸せだと思いますか？多くが「簡単に手に入れた人」と答えるのではないでしょうか。

しかし、実際に手にしたときの喜びはどうでしょうか。苦労して努力を重ねた人の喜びは、きっと簡単に手に入れた人よりずっと大きかったと思います。その喜びが「人生の本当の味」です。

人生、良いことばかりが続くことも、悪いことばかりが続くこともありません。自分の思いどおりにならないことも数多くありますが、それを乗り越えたときの喜びはとても大きなものです。

皆さんは、学校で授業を受け、部活動に汗を流し、学校行事でクラスメイトと楽しむことが当たり前の日常と考えていたと思いますが、今回のコロナ禍の中、日常生活を送れることのありがたさを痛感しました。また、感染予防に努めるとともに様々な制約の中でも自分の目標に向かって精一杯努力し、大きな困難を乗り越えて来ました。

今後の人生においても幾多の困難に直面することもありますが、逃げることなく、全力で困難を乗り越えていってください。その結果、何事にも代えられない幸せを掴めると思います。皆さんならそれができると確信します。二百三十九名の卒業生一人ひとりが前途洋々であることをご祈念いたします。

さて保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。皆様方には、三年間にわたり本校の教育活動推進のため、温かいご支援と多大なるご協力を賜りましたことをこの場をお借りしまして、教職員を代表し心より厚く御礼申し上げます。今後も引き続き、お力添えのほど、よろしくお願いいたします。

祝辞

後援会会長　山下　由美子

卒業生の皆様、ご卒業、誠におめでとうございます。また三年間、全力でご指導頂いた、校長先生をはじめとする教職員の皆様に心より感謝申し上げます。特に、この二年は体験したことの無い事の連続で、大変なご苦労があったかと思いますが、こうして無事に卒業式を執り行う事が出来た事に、保護者の一人として改めて御礼申し上げます。

そして保護者の皆様、お子様が立派に成長し、この門出の日を迎えられた事にお祝い申し上げます。

卒業を迎えた皆様は、今どういう気持ちでこの場にいるのでしょうか。本来ならば、新しいステージへの期待感でワクワクし、高揚しているはずですが、一昨年、突然我々に降りかかってきた未曽有の事態に、この二年は沢山悔しい思いをして、今からも不安な気持ちが大きいかもしれません。ただ、皆様はこの熊本中央高校で勉強や部活動に励み、沢山の友達を作った上に、このコロナ禍という二年を乗り越えてきました。予想外ではありますが、従来の高校生活で培うもの以外に、生きる力を育んだと思います。今後また、こういった有事が発生した際に、必ずこの経験値が生きてくるはずです。

人生は選択の連続です。ここ近年の技術の進歩による情報量の増加や、奇しくもコロナ禍で加速する従来の生活スタイルの変化に、今後は自分で考え、選択し、行動していかねばなりません。これからは、良くも悪くも個人の考え方や行動力で、自分の人生を最適な方向へ導くことが出来ると考えます。これからの沢山の出会いや選択の中で、出来る限り誠実に対応して、相手を信用し、相手から信頼される人になって欲しいと切に願います。

最後となりますが、この熊本中央高校で出会った友達とのご縁を生涯大切にし、指導いただいた先生方、見守ってくれた保護者への感謝を胸に、皆様の光り輝く将来が、楽しく幸せ豊かなものとなることを祈念して、私からの祝辞の挨拶と代えさせて頂きます。

第２回 竹下英理事長 奨学金

一森　真緒
岩下　幸奈
霜田　怜奈
小形　菜々子
松山　颯
坂西　風香
寺田　優花
田中　梨菜
森下友里加
後藤　実優

テーブルマナー

12月15日

同窓会 入会式

２月28日に、同窓会入会式が行われ、令和３年度卒業生239名が入会されました。

給費式

二月九日、校長室にて三名の生徒に給費されました。コロナの為、後援会長は出席せず、校長先生より給費式が行われました。

卒業記念品

ICT 機器一式

卒業記念パーティー中止

未だ終息の見えない状況により、今年度も開催中止となりました。

編集後記

三年生の皆さん、保護者様方、ご卒業おめでとうございます。

昨年度に続き、コロナ禍での行事の無観客や中止と相次ぎ、広報委員としても親としても子供達の勇姿や楽しそうな姿を見る事も叶わず、とても残念でなりませんでした。

ただ、この状況を一番残念に思っているのは子供達にも拘わらず、今出来る最善策を模索しながら逞しく成長する姿を見せられた一年だった様に思います。

ご尽力頂きました諸先生方、保護者様、生徒の皆様、誠にご協力ありがとうございました。

また、昨年度、今年度と広報委員の皆様と一緒に二年間携われた事、誠に感謝しております。

一日も早い終息を願い、来年度も広報委員会の活動にご協力賜ります様、宜しくお願いします。

（広報委員長　千葉多恵子）

希　望

第　127　号

発行所
〒860-8558 熊本市中央区内坪井町4番8号
熊本中央高等学校
後援会(保護者会)広報委員会
TEL 096(354)2333
FAX 096(356)6279
印刷　かもめ印刷 279-3440

ダンス発表会

12月16日

写真部

つねに上位入賞を目標に！

令和３年度 熊本県高等学校文化連盟写真専門部
前期写真コンテスト　優良賞　中村優稀奈

令和２年度 熊本県高等学校文化連盟写真専門部
前期写真コンテスト　優良賞　牧　伊織

同志社女子大学写真コンテスト
「SEITO フォトコン2020」　優秀賞　松尾瑚々音

令和３年度 熊本県高等学校文化連盟写真専門部
後期写真コンテスト　入選　石川一華

1年生ミニ運動会